

2010年IEEE広島支部第2回理事会議事録

日時：2010年6月4日 13:30-14:40

場所：島根大学総合理工学部1号館第1会議室

出席者：平川，船曳，大久保，佐々木，竹森，豊田，堀田，吉田，上土井

委任状提出者：山口，角田，舟阪，片桐

議事内容

1. 第12回 HISS 企画（平川先生より）

(1) 会期等

会期は2010年11月6日，7日．会場は島根大学松江キャンパス 教養講義室棟1号館と大学ホール(300～400人収容可能)，テーマは昨年同様，「未来への飛躍」．

(2) 実行委員会構成

実行委員会は従来の7部門から5部門に変更．従来の会場委員会を総務委員会と併合，新企画委員会と講演委員会を併合し，企画講演委員会とする．

(3) 予算

収入は約150万円規模を想定．松江市へも助成申請の予定．現在の協賛依頼，後援依頼状況報告．

(4) 現状と今後の予定

- ・ 以内に **Call for Paper**(案)を役員・理事に送付予定．論文提出締切は7月30日（金）としておいて，論文の集まりが悪いときには1週間程度延長する予定．期末試験期間と重なるなど不都合も多いがなるべく多く投稿してもらえよう早めに締切設定．
- ・ ホームページはレンタルサーバを可用性の面から利点が多いため借りる予定．1年間以下の契約とし，契約期間後は大学研究室所属のサーバへ移行予定．**Call for Paper** にホームページアドレスを記入する予定．
- ・ ポスタは岡山県立大学の方にデザインを依頼中
- ・ 企画として学生交流会は今大会も検討中．企業展示は行わないかも．Ruby 関連の研究者に講演を依頼してはどうかとの意見有．

(5) 大学の後援依頼について

昨年は後援側の組織単位が大学，研究科，学部などさまざまだった．本大会では工学研究科などの学部・研究科レベルに揃えることとなる．各大学の理事の先生方に各所属への後援依頼をご協力いただく．

2. IEEE 広島支部学生シンポジウム研究賞選定内規の改定について（船曳先生より）

第 1 回理事会に引き続き 2010 年 11 月に制定された選定内規について意見が挙げられ、議論。前回理事会にて、審査委員の専門の一致度の点数化を取りやめ、推薦の可否のみとすることとなる。最優秀研究賞の選定方法を審査委員会の協議の上、決定する方法に変更する方向となる。改訂版（案）を役員にて作成予定。

3. 2010 年第 1 回 Chapter Operations Committee Meeting 報告（大久保先生）

2010 年 6 月 3 日に東京で開催された Chapter Operations Committee Meeting に出席された大久保先生よりご報告。広島支部の傘下には SMC チャプタと EMB チャプタ（西日本）があるとのこと確認。チャプタ用に Award の賞状雛型が配布される。HP 運用状況調査報告などある。資料を大久保先生より pdf ファイルとして庶務幹事へ提供いただいている。資料の閲覧希望は庶務幹事か大久保先生まで。

4. 役員・理事選挙について（豊田先生より）

スケジュール予定案を提示いただく。2 年前とほぼ同じで曜日に合わせ日にちを移動。1 ヶ月以上の期間を置かない場合に選挙やり直しとなる場合がある。

（請願による追加役員候補の受付？）Bylaws を確認のこと。メール文などの差出を推薦委員会から選挙委員会へ変更予定。

5. IEEE 広島支部功績賞選定委員会について

現在のところ推薦はなし。理事の先生方に並行に推薦を検討いただくこととなる。

6. その他

- 次回理事会は 9 月 3 日に岡山大学で開催予定。

（文責 庶務幹事 上土井）